

# 学校だより

7月号



一学期を振り返って……。

校長 遠藤 孝晃

六月二十一日には夏至を迎え、いよいよ七月に入りました。あどいつ間に月日は流れ、一学期のまとめの時期となっています。

さて先日は、授業参観及び学級懇談会を実施したところ、お忙しい中にも関わらず多くの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。参観ということもあり日頃より少し緊張している子どももいましたが、概ね普段どおりの授業風景を御覧いただけたのではないかと思います。参観後の学級懇談会では、各学級において、活発に情報交換や意見交流をしていただいたと聞いています。昨日参加させていただいたPTA学級部会でも、懇談会でも出された御意見や御質問を伺い、学校としての考えを示させていただきましたところ、頂戴した貴重な御意見は、今後の学校運営や子どもたちの生活に生かしてまいります。

五月に五類感染症移行となった新型コロナウイルス感染症。移行後、学校ではコロナ禍前と同様の活動を行うことができようになりました。集団活動を通してこそ学べることや付けられる力があり、各教科の学習と同じかそれ以上に、学校生活の中で大切にしていきたい大切な部分です。第九波の声も聞こえてきますが、幸いなことに本校では移行後に感染した子どもや教職員はおりません。これまでと同様に室内の換気や手洗いなど必要な感染症対策を講じつつ、また、熱中症にも最大限の注意を払い、学校教育を維持発展させていきたいと考えています。

左欄にも掲載していますが、本校の学習活動は、多くの場面で学校地域パートナーシップ事業学校ボランティアの方々を支えていただいています。稲作体験、家庭科実習、校区探検校外学習、クリーンタイム等々、数え上げれば枚挙にいとまがないほどです。先日は、附属幼稚園まで出向いただき、園児と本校一年生とのシャボン玉遊び交流をお手伝いいただきました。子どもたちの学び、成長に大きなお力添えをいただいております。感謝に堪えません。本当にありがとうございます。

学校では、これまでの子どもたちの学びや学びに向かう意欲、頑張り、認め、一学期のまとめをしていきます。御家庭でも四月からの生活を振り返っていただき、たくさんお話をさせていただける幸いです。

## 学校・地域パートナーシップ ボランティアについて

4月にボランティア登録の募集を開始し、6月末現在、40名の登録があります。ご協力ありがとうございます。5月下旬からの校外学習の引率やクリーンタイムでの草引き、家庭科等の学習支援などにご協力いただきました。今後も、随時ボランティア登録の受付を行っていますので、ご協力いただける方は、担任を通じてお知らせください。



## 幼小交流 シャボン玉遊び (6月27日)

幼稚園と小学校の交流で、1年と幼稚園の子どもたちが、一緒にシャボン玉遊びをしました。空に、たくさんのシャボン玉が浮かぶ様子を見ながら、子どもたちは大喜びでした。たくさんのボランティアの方々にご協力いただきました。



## 4年 クリーンセンター見学 (6月19日)

4年生が、社会科の学習で葛城市クリーンセンターに見学に行きました。ゴミを分別することの大切さやクリーンセンターの施設や設備について学習を深めました。



## 5年 田植え (6月16日)

5年生が、田植えを行いました。ボランティアの方々から、苗の植え方を説明していただいた後、代かきをした田んぼに足を入れて苗を植えました。秋に、たくさんのお米が実るのが、今から楽しみです。



## 交通安全教室 (6月1日)

高田警察署の方を講師として招き、小学生が交通事故に巻き込まれないように、信号機の見方や道路の渡り方など交通ルールについて分かりやすく話をさせていただきました。



〒六三九〇二二三 奈良県葛城市染野三二番地  
発行者 當麻小学校 校長 遠藤 孝晃  
電話 〇七四五・四八二〇五九  
FAX 〇七四五・四八七二二四  
発行日 令和五年七月四日(火)